

完了実績報告書(実施状況報告書)

Table with 2 columns: Field (Project Name, Project No., etc.) and Value (OOOOOビル新築工事, BIM-0000-000, etc.)

「補助事業実施状況報告・完了実績報告等マニュアル」P23の記載に該当する耐用年数を記載して下さい。

ソフトウェアの利用開始又は購入の時期、利用期間、支払金額、支払った事実の分かる書類(契約書、領収書、請求書、振込明細等)を添付しPDFファイルに通し番号

購入したライセンスのアカウント登録ごとに記載いただき、利用者名、登録メールアドレスを記載していただきます。

(1)BIMソフトウェア利用費、(2)BIMソフトウェア利用関連費、(3)CDE環境構築費・利用費 (※補助対象ソフトウェアリストに掲載のものはこちらに記載)※ライセンス及びユーザー単位で記載して下さい。

Main table for BIM software fees with columns for application type, item name, quantity, purchase price, and various fee categories.

購入済のものは「実績」購入予定のものは「予定」を選択して下さい。実施状況報告において報告済みのものを完了実績報告で提出する際は「報告済」を選択して下さい。

領収書、契約書等、支出根拠資料と突合できる購入額を記載して下さい。

複数ライセンスの購入で、根拠資料が同じ場合は、同じ番号を記載して下さい。

購入予定のソフトウェアについても補助対象経費算定の為、予定の購入日、契約期間・補助対象期間を記載して下さい。

他プロジェクトとの併用している場合は、「○」を選択して下さい。

他のプロジェクトと併用している場合は、「契約(耐用)期間」「補助対象期間(プロジェクト利用期間)」の入力による自動計算に残存価値の控除が反映出来ません。よって「当プロジェクトにおける利用割合」にマニュアルP23に記載の「取得価格から控除するべき率」も踏まえた複合の率をご自分で算定して入力していただく必要があります。

例) 3年契約のソフトウェアにおいて使用期間が2.12年、残存価値率が0.25 当該プロジェクトにおける利用割合が0.5 だった場合 (1-0.25) x 0.5 = 0.375 = 37.5%

実施支援室ホームページに掲載の「補助対象ソフトウェアリスト」に記載の登録No.を入力して下さい。

(2)ソフトウェア利用関連費 (※パソコン、モニター等関連機器についてはこちらに記載)※機器ごとに記載して下さい。

Table for software-related fees with columns for application type, item name, quantity, purchase price, and various fee categories.

購入した備品(PC等)の商品名、型番を直接入力して下さい。

総合計額を所定様式②に千円単位(切り捨て)記載して下さい。

総合計額を所定様式⑩の補助対象額の内、超分の額に千円単位(切り捨て)記載して下さい。

他のプロジェクトと併用している場合は、「契約(耐用)期間」「補助対象期間(プロジェクト利用期間)」の入力による自動計算に残存価値の控除が反映出来ません。よって「当プロジェクトにおける利用割合」にマニュアルP23に記載の「取得価格から控除するべき率」も踏まえた複合の率をご自分で算定して入力していただく必要があります。

例) 耐用年数6年のPCにおいて使用期間が2.12年の残存価値率が0.422 当該プロジェクトにおける利用割合が0.5 だった場合 (1-0.422) x 0.5 = 0.289 = 28.9%

Summary table with columns for total counts and amounts across different pages.

ソフトウェア等の購入数が多い場合は、ファイルを複製し、こちらの欄で複数ファイルの合算を行って下さい。

完了実績報告書(実施状況報告書)

プロジェクト名称	〇〇〇〇ビル新築工事
プロジェクト番号	BIM-0000-000
補助事業者	株式会社●●●●建設
補助事業者番号	BIM-0000-000-000
代表事業者登録完了通知書 登録年月日	2023/2/1

支出額に対し一部が補助対象経費となる場合の按分根拠を記載して下さい。

(6) BIM講習の実施費用(明細)

申請区分	講習名	実施日	補助対象経費内訳	支出額	根拠資料	支払日	支出額	補助対象経費	補助対象経費
					資料No		単位:円(税抜き)	単位:円	根拠
実績	株式会社●●●●建設 社内講習②	2023/2/20	講師謝金(〇〇株式会社:〇〇様)	領収書	7	2023/3/30	100,000	20,000	補助対象者2人/10人
実績	株式会社●●●●建設 社内講習②	2023/2/20	テキスト印刷代	領収書	7	2023/3/30	30,000	6,000	補助対象者2人/10人
実績	株式会社●●●●建設 社内講習②	2023/2/20	大型モニターレンタル代	領収書	7	2023/3/30	35,000	7,000	補助対象者2人/10人
実績	株式会社●●●●建設 社内講習②	2023/2/20	貸会議室賃料	領収書	7	2023/3/30	15,000	3,000	補助対象者2人/10人
							180,000	36,000	

購入済のものは「実績」購入予定のものは「予定」を選択して下さい。
実施状況報告において報告済みのものを完了実績報告で提出する際は「報告済」を選択して下さい。

補助対象経費の按分が必要な場合は、右記根拠に基づき算定した額を記載して下さい。

同じ講座の補助対象経費は同じ番号とし、まとめてPDFファイルを作成して下さい。(講師謝金、会場費、テキスト印刷費、機器レンタル費等の契約時期、支払金額がわかるもの)

※ 社内実施による場合の明細は本様式に記載して下さい。

完了実績報告書 外部委託契約の場合

プロジェクト名称	〇〇〇〇〇ビル新築工事
プロジェクト番号	BIM-0000-000
補助事業者	株式会社●●●●●建設
補助事業者番号	BIM-0000-000-000
代表事業者登録完了通知書 登録年月日	2023/2/1

委託契約の時期、委託期間、業務内容、支払った事実が確認出来る書類を添付して下さい。(契約書、仕様書、請求書、振込明細等)

<外部委託契約の場合>

(4) BIMコーディネーター外注費

委託先会社名	委託業務名称	補助対象期間		委託契約期間		他プロジェクトとの併用	従事割合	契約額	契約内容・支払根拠資料		補助対象経費
		開始日	終了日	開始日	終了日				資料No		
〇〇株式会社	〇〇〇	2023/2/15	2023/2/27	2023/2/15	2023/2/27	〇	24.5%	12,000,000	契約書他	12	2,940,000
											0
											0
											2,940,000

(5) BIMマネジャー外注費

委託先会社名	委託業務名称	補助対象期間		委託契約期間		他プロジェクトとの併用	従事割合	契約額	契約内容根拠資料		補助対象経費
		開始日	終了日	開始日	終了日				資料No		
〇〇株式会社	〇〇〇	2023/2/15	2023/2/27	2023/2/15	2023/2/27		24.5%	10,000,000	契約書他	13	2,450,000
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											2,450,000

他のプロジェクトとの併用の場合は、補助対象期間の期間割合と当該プロジェクトにおける従事割合を踏まえた複合の率をご自分で算定して記載していただく必要があります。

例)

補助対象期間(2023/2/15~2024/2/29 : 380日間)

委託契約期間(2023/2/15~2025/3/31 : 775日間)

当該プロジェクトにおける従事割合 : 0.5

$380/775 \times 0.5 = 0.4904 \times 0.5 = 0.245 = 24.5\%$

※実施計画書の出来高率等による算定根拠がある場合は、当該根拠資料に基づく算定を行って下さい。

(7) BIMモデラー外注費

委託先会社名	委託業務名称	補助対象期間		委託契約期間		他プロジェクトとの併用	従事割合	契約額	契約内容根拠資料		補助対象経費
		開始日	終了日	開始日	終了日				資料No		
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0
											0

※一つの契約でBIMコーディネーター、BIMマネジャー、BIMモデラーが含まれる場合は、別途内訳の根拠を提出して下さい。